

AvePoint

Cloud Governance

リリースノート



2018年6月リリース版

新機能と強化点

- ライブラリ / リストの作成サービスで、ビジネス ユーザーによるライブラリ / リストの権限継承の解除を許可するかどうかを選択可能になりました。
- サイト コレクションの作成サービスに **ハブ サイト** フィールドが追加されました。このフィールドは、サイト コレクション テンプレートとして **チーム サイト** または **コミュニケーション サイト** を選択した場合に表示されます。サービス経由で新規作成されるサイト コレクションを、ハブ サイトとして登録するか、ハブ サイトに関連付けるかを選択できます。
- グループ ポリシーの **Office 365 グループ チーム サイトのクォータしきい値** フィールドの説明に、クォータしきい値の通知メールがグループ所有者に送信されたかどうかの情報が追加されました。
- Cloud Governance アプリを Cloud Governance パネルに切り替えるアクションを自動化するツールが使用可能になりました。
- サイト コレクションの作成サービスを利用して、Office 365 グループに接続されていないモダン チーム サイトを作成することが可能になりました。
- サイト コレクション内容の変更タスク・Office 365 グループ内容の変更タスクの最後の割り当て先が内容の変更を却下した場合、該当するタスクが内容の変更プロセスの管理者連絡先に割り当てられるようになりました。
- サイト コレクション設定の変更サービスに **ハブ サイト オプション** が追加されました。
 - 要求されるモダン チーム サイトまたはコミュニケーション サイトがハブ サイトでない場合、ビジネス ユーザーはハブ サイトを有効にして、**サイト コレクションをハブ サイトとして登録する** または **サイト コレクションをハブ サイトに関連付ける** オプションを選択することができます。
 - 要求されるモダン チーム サイトまたはコミュニケーション サイトがハブ サイトである場合、ビジネス ユーザーは **サイト コレクション上のハブ サイト機能を無効にする** ことができます。**サイト コレクション上のハブ サイト機能を無効にする** オプションを選択してから、**サイト コレクションをハブ サイトに関連付ける** オプションを選択することもできます。

既知の問題

- **発行ポータル、エンタープライズ Wiki、コミュニケーション サイト** テンプレートを使用しているサイトコレクションは、AvePoint Cloud Governance によって「読み取り専用」状態にロックすることができません。

原因: Microsoft は、**コミュニケーション サイト、発行ポータル、エンタープライズ Wiki** サイトコレクションに対するサイト ポリシーの使用に対応していません。そのため、AvePoint Cloud Governance はサイト ポリシーを作成することで、サイト コレクションを「読み取り専用」状態にロックすることはできません。

- ビジネス ユーザーが **グループの作成** サービス経由で要求を送信すると、新しい Office 365 グループが作成されます。その後、ビジネス ユーザーがこのグループの **グループ設定の変更** サービス要求を送信すると、要求の承認後エラー タスクが生成され、グループ設定を変更することができません。

原因: Exchange Online のスケジュール タイマー ジョブでは、新規作成された Office 365 グループのメールボックスの初期化が終了していません。

対処法: グループのメールボックスの初期化後、承認者がエラー タスクの **[リトライする]** をクリックします。

- **サイト コレクションの作成** サービスで、**サイト コレクション テンプレート フィールドで テンプレートを後で選択** オプションが選択されており、**AvePoint Cloud Governance アプリを自動的に有効化する** および **AvePoint Cloud Governance アプリ パーツをホームページに自動的に追加** の **サイト情報カード** オプションが有効になっている場合、このサービス要求の完了後にサイト コレクションは作成されますが、AvePoint Cloud Governance アプリおよびアプリ パーツはサイト コレクションに展開されていません。

- **ユーザー ポリシー** 構成ページまたは **グループ設定の変更** 要求ページで、エラー ページが表示され、ユーザー ポリシー適用・Office 365 グループ作成・Office 365 グループ設定の変更タスクによってエラー タスクが生成され、「**リモート サーバー outlook.office365.com からのデータの処理が失敗し、次のエラー メッセージが返されました。**」というエラー メッセージが表示される可能性があります。

原因: AvePoint Cloud Governance は Exchange Online PowerShell 経由でユーザー ポリシーおよび Office 365 グループを管理します。このエラーは Exchange Online PowerShell に関連します。Office 365 の制限により、テナントごとに開ける Exchange Online PowerShell 接続の最大数は 3 件です。Exchange Online PowerShell に同時に接続するアプリケーション (A

vePoint Cloud Governance、DocAve Online、その他の製品を含む) 数が 3 件を超過した場合、このエラーが発生します。

- IT 管理者が SharePoint Online で、テンプレート ファイル名に **t!e@s't** などの特殊文字を含む サイト テンプレートを作成・保存してから、**サイトの作成** サービス > **サイト テンプレート** で、新規作成されたサイト テンプレートを選択します。ビジネス ユーザーがこのサービスを利用して要求を送信し、要求が承認者によって承認された後、エラー タスクが生成されます。システム エラー メッセージ「**選択したサイト テンプレートでは、このタイプのサイトを作成することができません。**」が表示されます。

原因: カスタム テンプレートが SharePoint Online API から取得される際、SharePoint Online API は自動的にファイル名に特殊文字を含むテンプレート ファイルを除外します。このため、該当するテンプレート ファイルは SharePoint Online API を使用した検索結果に返されません。

- サービスの **サービス権限** フィールドで、IT 管理者が **このサービスを使用するユーザー / グループを選択する** オプションを選択し、テキスト ボックスに Office 365 グループを入力して、このサービスを保存してアクティブ化すると、入力した Office 365 グループ内のユーザーが **要求の開始** ページでこのサービスを検出することができません。

原因: この Office 365 グループは AvePoint Online Services に存在しませんが、AvePoint Cloud Governance データベースに存在します。

対処法: **AvePoint Online Services** > **管理** > **ユーザー管理** の順に進み、Office 365 グループを AvePoint Online Services ユーザーとして追加します。

- AvePoint Cloud Governance アプリを サイト コレクションまたはサイトに追加する際、**AvePoint Cloud Governance を信頼しますか?** ウィンドウに **インストール言語の選択** オプションが存在しますが、AvePoint Cloud Governance アプリの表示言語はサイト コレクションまたはサイトの言語を継承するため、ここで選択した言語は AvePoint Cloud Governance アプリに反映されません。
- Internet Explorer 8 を使用して AvePoint Cloud Governance にアクセスする場合、対応フォームの構成を実行することはできません。
- SharePoint Online の **メンバー** を確認すると、**メンバー** および **すべてのユーザー (membership)** が取得されます。**メンバー** と **すべてのユーザー (membership)** の表示名が競合しています。SharePoint Online では、異なるユーザーまたはセキュリティ グループは同一の表示名を持つことができますが、AvePoint Cloud Governance は最初に選択された表示名以外を使用することはできません。そのため、**すべてのユーザー (membership)** がメタデータ値として使用されます。

- AvePoint Cloud Governance は、サイト コレクションの **最終アクセス日時** を取得することができません。代わりに、サイト コレクションの **最終更新日時** が **最終アクセス日時** として取得されます。

原因: SharePoint Online API の制限に起因します。SharePoint Online API には **GetSiteCollectionLastAccessDate** が存在しません。SharePoint Online API 制限により、サイト コレクションの **最終更新日時** が **最終アクセス日時** として取得されます。

- AvePoint Cloud Governance を使用してサイトを作成すると、サイト サイズがデータベースでアップデートされません。サイトを作成してから、サイト タイトルを変更し、ライブラリ / ドキュメントをサイトに作成します。**タイマー サービスの構成管理** で、**サイト情報の同期ジョブ** を有効にし、間隔を変更します。サイト情報が同期された後でも、サイトのサイズはデータベースでアップデートされません。
- SharePoint Online で **コンテンツを含む** をオンにしてカスタム ライブラリ テンプレートを作成し、作成したテンプレートを使用して AvePoint Cloud Governance で **ライブラリ / リストの作成** サービスを作成します。その後、このサービスを使用して **ライブラリ / リストの作成** 要求を作成・承認すると、コンテンツが含まれないライブラリが作成されます。この問題は SharePoint API の制限に起因します。
- **サイトの作成** サービスの **サイト テンプレート** フィールドで、**テンプレートの選択** に **-public** という文字列が含まれたサイト コレクションの URL を入力すると、エラーが発生します。この問題は SharePoint API の制限に起因します。
- 2 ステージの承認プロセス ステージを作成する際、承認者を第 1 段階で 2 人以上設定し、承認者として設定されたユーザーのタスクを一括モードで承認すると、第 2 段階が自動的に承認されてしまうエラーが発生します。承認の第 1 ステージで、2 名の異なるユーザー（ここでは仮にユーザー 1 とユーザー 2 とします）を承認者として設定し、順序を **全員が同時参加 (並列)** とします。第 2 ステージで、承認者を 1 名設定します。この承認プロセスをサービスに適用し、サービスに準拠した要求を送信します。**すべてのタスク** で、ユーザー 1 とユーザー 2 のタスクを選択し、リボン上の **[承認]** をクリックして、2 件のタスクを承認すると、第 2 ステージ承認者用に生成されたタスクが自動的に承認されてしまいます。
- AvePoint Cloud Governance の有効期限通知メールを Windows Mail で閲覧すると、メールの本文と画像が適切に表示されません。Office 365 Outlook に Internet Explorer 9 を使用してアクセスすると、メール内の画像が適切に表示されません。
- Built-in サイト グループの作成後にサイトのタイトルを変更すると、Built-in グループのプレフィックスが元のサイト タイトルのままであるため、サイト グループ名が変更済みサイト名と一致しくなくなります。
- ビジネス ユーザーが **ユーザー権限のクローン / 転送** サービス要求を開始する場合、**クローン元ユーザー** フィールドまたは **クローン先ユーザー** フィールドにパブリック グループ名 / プライベート グループ名

を入力すると、システムは「**ユーザー権限のクローン中にエラーが発生しました。**」というエラー メッセージを生成します。

原因: 権限のクローンおよび一時アクセス許可の付与は DocAve Online に基づいて実行されますが、パブリック グループおよびプライベート グループは DocAve Online で対応されていません。

- IT 管理者が追加のサイト コレクション管理者としてグループを割り当て、**サイト コレクション連絡先またはサイト コレクション管理者のみがこのサービスの要求を送信できるようにする** を選択します。このグループのユーザーが **サイト コレクション設定の変更 サービス**・**サイト メタデータの変更 サービス**・**権限の変更 サービス**・**サイト コレクションのライフサイクル管理 サービス**・**サイトのライフサイクル管理 サービス**を送信すると、「この要求を送信できるのは、**サイト連絡先またはサイト コレクション連絡先のみです。**」というメッセージが表示されます。

原因: 追加のサイト コレクション管理者グループとして指定されたグループは SharePoint Online から取得されますが、グループの **SPObjectId** プロパティを取得することができません。要求を送信したユーザーがこのグループに所属するかどうかを確認できないため、エラーが表示されます。

- AvePoint Cloud Governance アプリを 2 件のサイト コレクションに個別に展開した場合、競合解決を **上書きする** に設定した状態で **コンテンツ移動** 要求を送信し、その 1 件のサイト コレクションを他の 1 件のサイト コレクションにコピーします。タスクの承認・実行完了後、サイト リンク バー上の AvePoint Cloud Governance リンクをクリックすると、エラー ページが生成されます。
- **サイト コレクションの作成** サービスで **AvePoint Cloud Management 展開マネージャー プランを適用する** および **AvePoint Cloud Governance アプリを自動的に有効化する** 機能を有効にし、**AvePoint Cloud Management 展開マネージャー プラン**の展開元範囲に AvePoint Cloud Governance アプリを含む場合、**サイト コレクションの作成** サービスを使用すると、新規作成されたサイト コレクションに AvePoint Cloud Governance アプリのリンクが 2 件表示されます。1 件のリンクは AvePoint Cloud Governance アプリ画面にリダイレクトされますが、もう 1 件のリンクをクリックするとエラー ページが表示されます。
- **既存の Office 365 オブジェクトのインポート** 機能を使用して SharePoint Online Built-in サイト コレクション `.../portals/community` および `.../portals/hub` をインポートする場合、**カスタム スクリプト** 設定を有効にしても、サイト コレクションの AvePoint Cloud Governance へのインポートに失敗します。

原因: AvePoint Cloud Governance は、サイト コレクションの **AllProperties** プロパティを更新することができません。

- メール テンプレートを構成する際に、メッセージ本文内の参照が **[参照を挿入]** ボタンで追加されたものではなく、別のメール テンプレートからコピーされたものである場合、参照を実データに置き換えることができません。

通知: 本書に含まれる内容は AvePoint Japan が所有かつ提供し、AvePoint Japan およびライセンス所有者に帰属します。本書の内容は著作権および商標登録およびその他所有に関わる法律によって保護されます。本書に掲載する通知および著作権の情報のいかなる削除ならびに変更も禁じます。

著作権: Copyright© 2018 AvePoint Japan K.K. All rights reserved. 本書の著作権は AvePoint Japan 株式会社に帰属します。本書に掲載されている情報はすべて日本著作権法において保護されており、内容の無断複製、更新、転載を禁じます。本書のいかなる部分、いかなる書式および電子通信、機械的送信、複製、記録などのいかなる方法、あるいは AvePoint Japan 株式会社 (〒108-0074 東京都港区高輪 4 丁目 10 - 18 京急第一ビル 11 階)、ならびに本書に掲載する情報がサードパーティに所有される場合サードパーティによる事前の文書による許諾なしに複製、保存、送信を禁じます。また上記の如何に関わらず、本発行物内の AvePoint 関連の情報 (派生物及び変化物を含む) の何人による複製及び転載も禁じます。また、如何なる複製物並びに転載物も自動的に AvePoint に属するものとし、該当者または継承者、担当者、相続者、恩恵者、実行者のいずれも該当複製物並びに転載物を直ちに AvePoint へ返却し、必要書類に署名することに同意するものとします。

商標登録: AvePoint[®]、DocAve[®]、AvePoint ロゴおよび AvePoint ピラミッド ロゴは AvePoint Japan 株式会社による日本特許庁登録済みの商標です。これらの登録商標および本書に使用されている他の商標はすべて AvePoint の専有プロパティであり、文書による許諾なしには使用できません。

Microsoft、MS-DOS、Internet Explorer、Office、Office 365、SharePoint、Windows PowerShell、SQL Server、Outlook、Windows Server、Active Directory、Dynamics CRM 2013 はマイクロソフト株式会社の商標または登録商標です。

Adobe Acrobat、および Acrobat Reader は Adobe Systems, Inc の商標です。

その他本書に掲載されている商標はすべて該当の所有者のプロパティであり、許諾なしに使用することを禁じます。

変更: 本書の情報は情報提供のみを目的とし、通知なしに変更または更新される場合があります。当社では最新、そして正確な情報を提供するよう努力しておりますが、あらゆるコンテンツの誤りもしくは脱落に起因する間接的、派生的に生じた損害に対し、一切の責任を負わないものとします。当社は、ユーザーに対し予告、通知をすることなく AvePoint ソフトウェアのグラフィック ユーザー インターフェイスを変更する権利を所有しています。

V: 20180621_JP_01

AvePoint Japan 株式会社

〒108-0074

東京都港区高輪 4 丁目 10-18

京急第一ビル 11 階